



TITLE:

表紙・投稿規定・プレプリント案内・編集後記・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・プレプリント案内・編集後記・裏表紙ほか. 物性研究 1991, 56(1): 94-99

ISSUE DATE:

1991-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/94494>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
平成3年4月20日発行(毎月1回20日発行)
物性研究 第56号 第1号

ISSN 0525-2997

vol.56 no.1

物性研究

1991/4

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、立体“□”、イタリック“—”、ゴシック“~”、ギリシャ文字“ギ”、花文字、大文字、小文字等を赤で指定して下さい。又特に区別しにくいoとaと0(ゼロ)、uとnとr、cとe、l(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、uとv、†(ダガー)と+(プラス)、ψとφとϕとϕ等も赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるもの（原則としてトレースされたもの）とそのコピーを本文と別に論文末尾に揃え、図を入れるべき位置を本文の欄外に赤で指定して下さい。図の縮尺、拡大は致しません。図の説明を含め1頁（13×19cm）以内に入らないもの、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図中の文字は活字にいたしません。図の説明は別紙に書き、原稿に添えて下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ避けるようにして下さい。
8. 別刷御希望の方は投稿の際に50部以上10部単位でお申込み下さい。別刷代は別刷代金表（当会にご請求下さい）に従い、別刷を受取ってから1ヶ月以内に納めて下さい。（郵便切手による受付はいたしません。）
9. 原稿締切日は毎月5日で、原則として次月発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、立体“□”、イタリック“—”、ゴシック“~”、ギリシャ文字“ギ”、花文字、大文字、小文字等を赤で指定して下さい。又特に区別しにくいoとaと0(ゼロ)、uとnとr、cとe、l(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、uとv、†(ダガー)と+(プラス)、ψとφとϕとϕ等も赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるもの（原則としてトレースされたもの）とそのコピーを本文と別に論文末尾に揃え、図を入れるべき位置を本文の欄外に赤で指定して下さい。図の縮尺、拡大は致しません。図の説明を含め1頁（13×19cm）以内に入らないもの、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図中の文字は活字にいたしません。図の説明は別紙に書き、原稿に添えて下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけ避けるようにして下さい。
8. 別刷御希望の方は投稿の際に50部以上10部単位でお申込み下さい。別刷代は別刷代金表（当会にご請求下さい）に従い、別刷を受取ってから1ヶ月以内に納めて下さい。（郵便切手による受付はいたしません。）
9. 原稿締切日は毎月5日で、原則として次月発行誌に掲載されます。

プレプリント案内

[京都大学 基礎物理学研究所]

- 4-1 I. M. Ruzin and B. I. Shklovskii
Pinning and coulomb blockade of one-dimensional wigner solid

- 4-2 T. B. Polyakova and R. A. Suris
Influence of local strains of chemical bonds on the movement of solitons in trans-polyacetylene

- 4-3 J-C. Wan, K. A. McGreer, A. M. Goldman, L. I. Glazman and R. I. shekhter
Two-state approximation in the Coulomb blockade theory : simple analytical results for a double tunnel junction

- 4-4 A. Cabo Montes de Oca and R. Gonzales
One-particle propagators for rational values of the filling factor and their fractionally charged excitations

- 4-5 Alejandro Cabo, J. CastiÑeiras, R. Gonzales and S. Penaranda
Field configurations for small deviations of the integral filling factors in IQHE

- 4-6 Z. Badirkhan, M. Rovere and M. P. Tosi
Freezing of liquid Alkali metals as screened ionic plasmas

- 4-7 David M. Frenkel
Impossibility of continuous deterministic phasons in octagonal quasicrystals

- 4-8 David M. Frenkel
Spin relaxation in GaAs-Al_xGa_{1-x}As hetero-structures in high magnetic fields

- 4-9 J. M. Carlson, E. R. Grannan, and G. H. Swindle
Singular diffusion limits of a class of reversible self-organizing particle systems

- 4-10 J. M. Carlson, J. S. Langer, B. E. Shaw, and
C. Tang
Intrinsic properties of a Burridge-Knopoff model
of an earthquake fault
- 4-11 Goroh Momoki
Yukawa type effective interaction in tin region
- 4-12 Osamu Abe and Yoshiaki Taketa
Mathematical expression between physical
properties of RuO₂ and electrical properties of
thick-film resistors
- 4-13 Nobuo Narita and Shigeru Saito
Structure constants for α -In₂Se₃ type crystals II
- 4-14 Bernard Jancewicz
Plane electromagnetic wave propagating parallelly
to the gradient of refraction index
- 4-15 Saul Youssef
Solid modeling for geometries with repeated
volumes
- 4-16 C. Di Castro, L. F. Feiner and M. Grilli
Symmetry of hole states in superconducting oxides
: correlation with T_c
- 4-17 Bertrand Duplantier
Can one hear the shape of a (rough) colloid ?
- 4-18 I. V. Krive and A. S. Rozhavsky
 θ -Vacuum and dissipation. The perturbation
approach
- 4-19 Chaitali Basu, Abhijit Mookerjee, Asok K. Sen and
Prabhat K. Thakur
Transmittivity and wavefunctions in one-dimensio-
nal generalized aubry models
- 4-20 M. A. Ivanov, V. M. Loktev, Yu. G. Pogorelov
Interaction between long-range impurity states and
spectrum rearrangement in crystal

- 4-21 M. U. Bely, G. I. Gaididei, Yu. B. Gaididei,
I. Ya. Kushnirenko, M. G. Skryshevskaya
Intermolecular interaction effects in vibrational
spectra of electrolyte solutions
- 4-22 A. G. Sitenko
Electromagnetic wave scattering in plasmas and
plasma diagnostics
- 4-23 L. S. Brizhik
The bisoliton dynamics in the system of parallel
chains with electron-phonon interaction
- 4-24 A. S. Davydov
The lifetime of molecular (Davydov's) solitons
- 4-25 E. V. Gomonaj, V. A. L'vov
Phenomenologic investigation of phase transitions
in noncollinear antiferromagnets of perovskite
structure
- 4-26 Nguyen Van Trong
Kinetic description of an electron-optical-
phonon system with finite phonon lifetime
- 4-27 Babaji charan Mishra and Trilochan Pradhan
Reactive collision between Alkali atoms and
Halogen molecules
- 4-28 M. A. Satter
A theory for the anisotropic interaction between
two substantial magnetic impurities and the
magnetic anisotropic effect in dilute magnetic
alloys
- 4-29 Nguyen Ba an, Hoang Ngoc Cam and Nguyen Trung Dan
Spin dependent exciton-exciton interaction
potential in two- and three-demensional structure
semiconductors under excitation
- 4-30 Guoyi Qin
Dielectric function of semiconductor superlattice

- 4-31 Zhizhong Xu
The determination of the momentum matrix elements involved in calculating the dielectric constants of superlattices using the tight-binding method
- 4-32 S. N. Tiwary
Structure in the differential cross sections for the excitation $1s\ 2S^{\circ} \rightarrow 2s\ 2S^{\circ}$ transition in H by electron impact at 1 Rydberg
- 4-33 B. Derrida, R. B. Griffiths and A. Prügel-Bennett
Finite size effects and bounds for perceptron models
- 4-34 T. Garel, J. C. Niel, H. Orland and B. Velikson
A new Monte Carlo method to study protein structures
- 4-35 S. Leray, P. Bouissou, C. Ngo, B. Remaud and F. Sebillle
Onset of multifragmentation in the $O + AgBr$ system
- 4-36 Bangfen Zhu
Theory on optical phonon modes and raman scattering in quantum well systems

編集後記

昨今の日本の中で一様に起きている、一連の傾向をガラ谷行人氏に倣っていうと「システム化」というコトバで一括できるのではないのでしょうか。システム化の蔓延はすさまじいばかりで、アホを輩出することで有名な大阪は吉本新喜劇もシステム化による、アホの安定供給をめざすというコンセプト（注 ビジネス用語）をついに採用することになったようです（ずっと採用してきたという説もある。）。

さて、システム化の例を研究業界に探すと、一つの好例が、学研都市というのがあげられます。たくさんの研究所を、都市から隔離して一ヶ所に集めてコンビナートを形成することによって、知的生産の効率を上昇せしめ、高度の知的生産の安定定常生産を達成、もってジョーホー（注 文部省用語）化日本の中核となる・・・という壮大（葬大？ 騒大？）なアイデアにもとづくものでありましょう。なるほど、こういう環境は、世界の最先端の研究に関する情報を収集するには最適でありましょう。とくに昨今のように研究分野が細分化された状況では、ガクサイ的（注 文部省用語）コクサイ的（注 文部省用語）な情報流通をスピードアップする素晴らしい環境なのでありましょう。知的生産の安定化をめざすに、これに勝るシステムはないようです。口をアングリとあけて、世界のどこかのある分野で、独創的な研究の展開がなされるのを待っておればよいわけですから。たちまちにして最先端に追いつき、追いこしさらには実用化することができようというものです。しかし確実にいえることは、研究者しか存在しないムラから、決して世界を変えるような研究が現れることはないであろうという事です。井上ひさし氏ではありませんが、「朝っぱらから、喫茶店にしけこんで、ヒマそうな顔をしていても怪しまれることがない」ごった煮てきな人間の有象無象の、heat reservoir と一方で接触していないような、＜衛生的環境＞から、長いタイムスケールで見たときに本当に意味のある研究がでてきっこないことは自明のことです。もっとも、すぐに金儲けにむすびつく小賢しい最先端研究ならいくらでも出てくるでしょうが・・・

システム化の現象は、研究費の配分にも顕著に見られるようになってきました。これについては、また機会を改めて考えてみましょう。

さて、今回は思わずセイロン（注 サンケイ新聞用語）を吐いてしまい赤面の至りですが、日本を席捲するシステム化の波は、あまりにもすさまじく、古老が語る半世紀まえのわが日本の状況ときわめて似通ったものを感じさせます。たちまちにして単色化しがちなこの国にあって、いかにして不均質な雑音を出しつづけることができるのか？ というのは、かなり本質的問題でありつづけることでしょう。個人的には、この雑誌（物性研究）を「システム化」の反対極に置き続けたいものです。

K. I.

[物性研究]

発行人 小貫 明 (京大・理・物理)
編集長 池田 研介 (京大・基研)

編集員 網代 芳民 (京大・理・化学)
小貫 明 (京大・理・物理)
蔵本 由紀 (京大・理・物理)
戸谷 隆雄 (京大・理・物理)
富田 博之 (京大・教養・物理)
水崎 隆雄 (京大・理・物理)

各地編集員 阿波 克之 (北大・理・物理)
早川 尚男 (東北大・理・物理)
香取 眞理 (東大・理・物理)
金子 邦彦 (東大・教養・物理)
甲元 眞人 (東大・物性研)
田崎 晴明 (学習院大・理・物理)
平田 隆幸 (筑波大・物理工学系)
松本 元 (電総研)
勝木 渥 (信州大・理・物理)
三宅 和正 (名大・教養・物理)
川村 光 (阪大・教養・物理)
川勝 年洋 (九大・理・物理)

(1991年4月現在)

物 性 研 究 第56巻第1号 (平成3年4月号) 1991年4月20日発行

発行人 小貫 明 〒606 京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

印刷所 昭和堂印刷所 〒606 京都市百万辺交叉点上ル東側
TEL(075) 721-4541~3

発行所 物性研究刊行会 〒606 京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

年額 15,600円

[物性研究]

発行人 小貫 明 (京大・理・物理)
編集長 池田 研介 (京大・基研)

編集員 網代 芳民 (京大・理・化学)
小貫 明 (京大・理・物理)
蔵本 由紀 (京大・理・物理)
戸谷 隆雄 (京大・理・物理)
富田 博之 (京大・教養・物理)
水崎 隆雄 (京大・理・物理)

各地編集員 阿波 克之 (北大・理・物理)
早川 尚男 (東北大・理・物理)
香取 眞理 (東大・理・物理)
金子 邦彦 (東大・教養・物理)
甲元 眞人 (東大・物性研)
田崎 晴明 (学習院大・理・物理)
平田 隆幸 (筑波大・物理工学系)
松本 元 (電総研)
勝木 渥 (信州大・理・物理)
三宅 和正 (名大・教養・物理)
川村 光 (阪大・教養・物理)
川勝 年洋 (九大・理・物理)

(1991年4月現在)

物 性 研 究 第56巻第1号 (平成3年4月号) 1991年4月20日発行

発行人 小貫 明 〒606 京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

印刷所 昭和堂印刷所 〒606 京都市百万辺交叉点上ル東側
TEL(075) 721-4541~3

発行所 物性研究刊行会 〒606 京都市左京区北白川追分町
京都大学湯川記念館内

年額 15,600円

会員規定

個人会員

1. 会費：当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるべく1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規入会お申込みの場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

1年間の会費

1st volume (4月号～9月号) 4,200円

2nd volume (10月号～3月号) 4,200円

計 8,400円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
(振替貯金口座 京都 1-5312) (現金書留は御遠慮下さい)
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず会員本人の名前を明記して下さい。
3. 送本中止の場合：次の volume より送本中止を希望される場合、かならず「退会届」を送付して下さい。
4. 会費の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols. 以上の会費を滞納された場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人宛送本中に大学等で一括配布を受けるようになった場合は、必ず「個人宛送本中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等により送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関会員

1. 会費：学校・研究所等での入会及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1冊 1,300円、1 Vol. 7,800円、年間15,600円です。この場合、入会金は不用です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。入会申込みをされる時、支払いに請求、見積、納品書が各何通必要かをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合：発行途上にある volume の途中送本中止は認められません。退会される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「退会届」を送付して下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に当会までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

☎ (075) 753-7051 722-3540

物 性 研 究 56—1 (4月号) 目 次

○講義ノート	
「ひもの統計力学」.....田中 文彦.....	1
○プレプリント案内.....	94
○編集後記.....	98

物 性 研 究 56—1 (4月号) 目 次

○講義ノート	
「ひもの統計力学」.....田中 文彦.....	1
○プレプリント案内.....	94
○編集後記.....	98